

施策番号	1401		
施策名	お互いに認め合い支え合っくらすまちづくり		
概要	すべての人が個人として尊重されるよう市民意識の向上を図るとともに、障害のあるひとが積極的に社会参加できるよう、情報発信・相談支援の強化を進める。		
担当局・部室	保健福祉局・障害保健福祉推進室	共管局・部室	
上位政策	14 障害者福祉		
施策に関する 主な分野別計画等	支えあうまち・京（みやこ）のほほえみプラン		

施策の評価

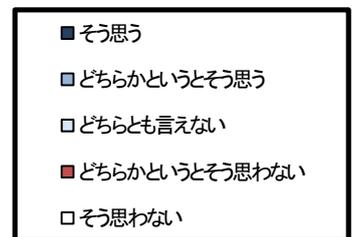
1 客観指標評価

指標名	年度	23年度	24年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1 移動支援の利用時間数(時間)	-	b	41,421	44,492	46,100	96.5%	b	1.00
2 手話通訳等登録者数(人)	-	a	476	478	476	100.4%	a	1.00
3 地域福祉権利擁護事業契約件数(件)	-	a	483	502	483	103.9%	a	1.00
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
		a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	24年度回答					有効回答 者数	評価
	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない		
1 障害への理解が進み、障害のあるひともないひと、認め合い、支え合っくらすまちになっている。	13 2.4%	127 23.6%	224 41.7%	118 22.0%	55 10.2%	537	c
2 -							-
3 -							-
4 -							-
5 -							-
						市民生活実感調査総合評価	c



3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					23年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 障害のあるひとに対する日常生活やコミュニケーションの支援などの取組は、対象が限られた施策であり、市民の生活実感に施策の効果が反映されにくいと考えられるため、客観指標を重視する。						年度	-
(原因分析) ・障害のあるひとに対する情報・コミュニケーション支援や権利擁護施策への需要が増加し、また、地域福祉権利擁護事業の利用者も年々増加してきている状況にある中、客観評価ではa評価となった。 ・一方、市民生活実感調査はc評価とかい離があり、すべての市民が障害のある人に対する正しい知識と認識を深められるよう、市民意識の向上を図っていく必要がある。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
		23年度決算額	24年度予算額		
1	障害者スポーツ振興事業	55,877	57,425	悪い	保健福祉局
2	障害者社会参加促進事業	122,892	126,476	良い	保健福祉局
3	障害者権利擁護推進事業	6,813	11,108	普通	保健福祉局
4	障害者相談員設置	12,858	14,195	良い	保健福祉局
5	福祉乗車証交付事業	1,764,117	1,682,647	—	保健福祉局
6	障害者情報バリアフリー化支援事業	2,399	2,374	良い	保健福祉局
7	身体障害者デイサービスセンター運営補助	74,980	74,981	良い	保健福祉局
8	こころのふれあい交流サロン	39,979	39,979	かなり良い	保健福祉局
9	障害者虐待防止対策事業	—	9,779	—	保健福祉局
10	命の大切さと生きる勇気・力を取り戻すための支援の充実	29,284	32,574	良い	保健福祉局
11	こころの健康増進センター管理運営	268,507	247,322	良い	保健福祉局
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・障害のある人に対する福祉サービスや社会参加のための環境整備は着実に拡充している状況にあるが、市民や障害者団体等と協働し、平成24年10月からの障害者虐待防止法の施行に伴う体制構築など、引き続き障害や障害のあるひとに対する正しい理解と認識を深める取組を進めていく。

施策名	1401	お互いに認め合い支え合っくらすまちづくり									
指標名	移動支援の利用時間数（時間）										
担当課	障害保健福祉推進室	連絡先	222-4161								
1 指標の説明											
屋外での移動が困難な障害のある方を対象に、社会生活及び社会参加を目的として実施している移動支援事業（ガイドヘルパーの派遣）の一月当たりの利用時間数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
障害がある方の外出の機会を促進し、社会参加しやすい環境づくりの進捗状況を示す指標			算出方法：年間延べ利用時間数÷12月 出典：事業担当課調べ								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値							
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度					
数値	41,421	44,492	3,071時間増	46,100	平成21年度現況値（42,980）を基に、今後の各年度推計利用者数の伸び率を乗じて算出	96.5%					
数値	全国順位	中長期目標			備考						
		数値	目標年次	達成度							
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：90%以上～100%未満 c：80%以上～90%未満 d：70%以上～80%未満 e：70%未満		当該指標については障害者の外出機会の促進状況を表すものであることから、100%以上をa、以下10%刻みで基準を設定した。		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> </table>			23	24	-	b	b
	23	24									
-	b	b									
指標名 手話通訳等登録者数（人）											
担当課	障害保健福祉推進室	連絡先	222-4161								
1 指標の説明											
手話通訳者・要約筆記者の派遣登録者及び点訳・音訳奉仕員の登録者数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
障害がある方の自立した地域生活への移行に向けた情報・コミュニケーション支援の進捗状況を示す指標			算出方法：各登録者全数調査 出典：事業担当課調べ								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値							
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度					
数値	476	478	2人増	476	過去最高値	100.4%					
数値	全国順位	中長期目標			備考						
		数値	目標年次	達成度							
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値と上中間（最高値と平均値の中間）値との間 c：上中間値と平均値の間 d：平均値と下中間値（平均値と最低値の間） e：下中間値以下		当該指標については毎年登録人員に増減があるため、過去4年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：476人（平成22年度） 平均値：454人 最低値：432人（平成19年度）		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>a</td> <td>a</td> </tr> </table>			23	24	-	a	a
	23	24									
-	a	a									

施策名	1401	お互いに認め合い支え合ってくらすまちづくり									
指標名	地域福祉権利擁護事業契約件数(件)										
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175								
1 指標の説明											
認知症高齢者，知的障害者や精神障害のあるひとなど，判断力が不十分なために福祉サービスを十分に利用できないひとなどを援助する地域福祉権利擁護事業の契約件数											
2 指標の意味			3 算出方法・出典等								
判断力が不十分な方に対する地域福祉サービスの充実度を示す指標			算出方法：助成団体全数調査 出典：事業担当課調べ								
4 数値											
	前回数値	最新数値	推移	目標値							
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度					
数値	483	502	19件増	483	過去最高値	103.9%					
	全国順位	中長期目標			備考						
		数値	目標年次	達成度							
数値											
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果							
最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値と上中間（最高値と平均値の中間）との間 c：上中間地と平均値の間 d：平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：下中間以下		当該指標については民間部門の寄与度が高いことから，過去の数値を基に，最高値以上をa，平均値以上をcとし，最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：483件（平成22年度） 平均値：367件 最低値：281件（平成18年度）		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>a</td> <td>a</td> </tr> </table>			23	24	-	a	a
	23	24									
-	a	a									